



平成22年11月号
発行:二輪草センター

二輪草だより

センターの活動予定

- ◆12月 1日(水)～ 冬休みキッズスクール申し込み受け付け開始(12月8日まで)
- ◆12月 24日(金) 二輪草プラン推進委員会議
- ◆12月 末日 二輪草だより12月号発行

旭川市医師会(担当:女性医師部会)主催 「第7回 医学部学生と女性医師の語る夕べ」終了報告

平成22年11月24日(水)午後6時より 総勢約26名が参加して開催され、二輪草センターは共催としてポスター作成や学生への案内のお手伝いをさせて頂きました。



「家族との時間を重視した私の働き方—出産・育児のための休職、そして再就職へ—」をテーマに掲げた今回は、第1部の始めに本学二輪草センター岸部 麻里助教が「病後児保育の1年間の歩み」として利用状況や利用者の声などについて報告をしました。

講演1では、「休職、出産、育児を経験して」というタイトルで、本学内科講座 病態代謝内科学分野で現在休職中の豊島 哲子先生にご講演頂きました。豊島先生はご自身の経験の中から結婚、出産など描いていた人生設計とは違うことも沢山あるけれども、アクシデントもチャンスに変えしなやかに医師としての人生を歩んでいくことが大切であることな

どをご講演されました。

講演2では、医療法人元生会森山病院 耳鼻咽喉科で現在時短勤務をされている内田 祥子先生が「選択—その時の自分を信じて—」というタイトルでご講演され、人生では思いもよらない出来事がたくさん起こるけれど、その都度、置かれている状況を考えながら選択していくことができると述べられ、学生たちへの応援メッセージになったことと思います。

第2部では医師と学生が4つのグループに分かれて懇談会を行いました。将来の進路や育休、留学についてなど、積極的に質問をする学生たちに、「人生は予想したようには進まないのでは結婚、出産などを中心に人生設計を考えるのではなく、自分が何に興味があるのか何をやりたいのかを

貫いてしっかりキャリアをつむことが大切である。」「自分らしい人生を送る中で 状況が変わった時には幸せをつかむ選択をして欲しい。」など、実体験に基づいたアドバイスを頂けたようでした。

医師会の皆様におかれましてはお忙しい中、旭川医大生のためにこのような会を毎年ご開催頂きますことに、心より感謝を申し上げます。



冬休みキッズスクール開催のお知らせ

日程:平成23年1月5日(水)～7日(金)



学童保育サポートの一環としてキッズスクールを開催します。楽しい企画をたくさん考えていますので、皆様のご参加をお待ちしています。詳細はポスターまたはHPをご覧ください。お申し込み期間は、平成22年12月1日～12月8日です。



病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【10月20日～11月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	登録者 43名	利用回数 1回
バックアップナース		稼働回数 7回
病後児保育室	登録者 78名	利用回数 15回
カウンセリング相談		利用回数 7回

* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます。

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510
北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp
開設時間7時45分～18時00分



二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>